

今月の提案者

(株)あかりみらい  
代表取締役 エネルギーコンサルタント

越智 文雄氏



address | 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1  
札幌市産業振興センターA-2  
phone | 011-876-0820  
URL | <http://www.akarimirai.com/>

# 専門家からの提案書

経営にまつわる困りごとに、専門家からアドバイスをいたします。

## topic エネルギーコストの削減

今すぐ実行したい電気料金削減策。

電気料金の再値上げによるコストアップを吸収するために今決断すべき具体策を紹介します。

### 処方箋その1 照明消費電力の削減

間引き点灯や昼休みの消灯などはすでに実行されていると思いますが、今すぐ実行すべきは照明のLED化です。ノーベル賞報道で再認識されていますが、LEDは真に革命的な発明で照明の消費電力を50%~90%程度まで削減します。蛍光灯で50~60%の削減。水銀灯で80%。ハロゲン球では90%近い削減になります。ここ数年でLEDの発光効率も上がり、価格も安くなってきているので、通常の点灯時間ならば2~3年。24時間操業の工場、商店、駐車場、ナースステーションなど長時間点灯のところならば1年を切った投資回収が可能です。また、LED化の際に安定器を切ることで先々のメンテナンス費用も大きく削減されます。



HAC格納庫  
水銀灯のLED化で照明の8割以上を削減



札幌市時計台  
LED化で全館の4割の電気使用量削減

### 処方箋その2 基本料金を削減

50kW以上の業務用ビルや工場の多くでは最大電力値で契約電力が決まります。1年のたった1時間でも突出した電気の使い方をするとその後の12カ月間その基本料金を支払うことになってしまいます。今月請求になっている基本料金が過去の何月何日の何時に発生したか確認して、どういう状況でピークが発生したかまで分析して予防策・削減策を考えます。

設定した使用電力値を超えそうになると警告してくれる、自動的に優先度の低いラインを制御してくれるのが「デマンドコントローラー」です。まだ導入していない事業所は検討をおすすめします。

### 処方箋その3 ロードヒーティングの見直し

これからの降雪期のコストアップ要因のひとつが融雪のためのエネルギー費用です。ロードヒーティングに降雪センサーや温度センサー、タイマーを組み合わせることで制御している事業所でも、一番良いのは人間の目によるこまめな入り切りです。最近ではカメラとIT遠隔操作による24時間集中監視で積雪をコントロールしてくれるビジネスもあり、大きな節減成果をあげています。

### 処方箋その4 補助金制度・リース、割賦の活用

省エネ設備の導入には経産省や環境省、札幌市の補助金制度もありますのでぜひ活用してください。要件を満たせば1/3~1/2が補助されます。商店街向けには2/3の補助制度もあります。今年度の予算が無いから来年度にしようという企業がありますが、毎月の節電電気料金効果の範囲内で省エネ投資を分割支払すれば手元資金なしでも今すぐコストダウンが実行出来ます。12月決算、3月決算の企業などは節税対策としても省エネ投資をご検討ください。一括償却可能なグリーン投資減税制度が活用できる場合もあるので会計士にご相談ください。

今すぐ節電

DO IT! キーワード例

- LED照明
- 安定器カット
- デマンドコントローラー
- ピークシフト
- 契約減少
- BEMS
- 見える化
- 省エネ診断
- エスコ
- 高効率空調
- 高効率ボイラ
- 高効率冷凍機
- 自然冷媒
- 高効率変圧器
- 雪氷熱利用
- 省エネチューニング
- インバーター化
- ピークカット
- 自家発電
- コージェネ
- 断熱フィルム
- エネルギーロス
- 排熱利用
- 融雪遠隔制御
- エネルギー使用合理化助成金
- エネルギーエコプロジェクト
- グリーンプラザパートナーシップ
- 商店街まちづくり事業補助金
- リース・割賦方式
- グリーン投資減税

●聞いたことのない言葉があればご遠慮なくお問い合わせ下さい

より詳しい内容は <http://www.akarimirai.com/>

LED導入のすべてがわかる「菅井貴子のLED講座 全4編」。補助金制度の情報もお伝えします。